

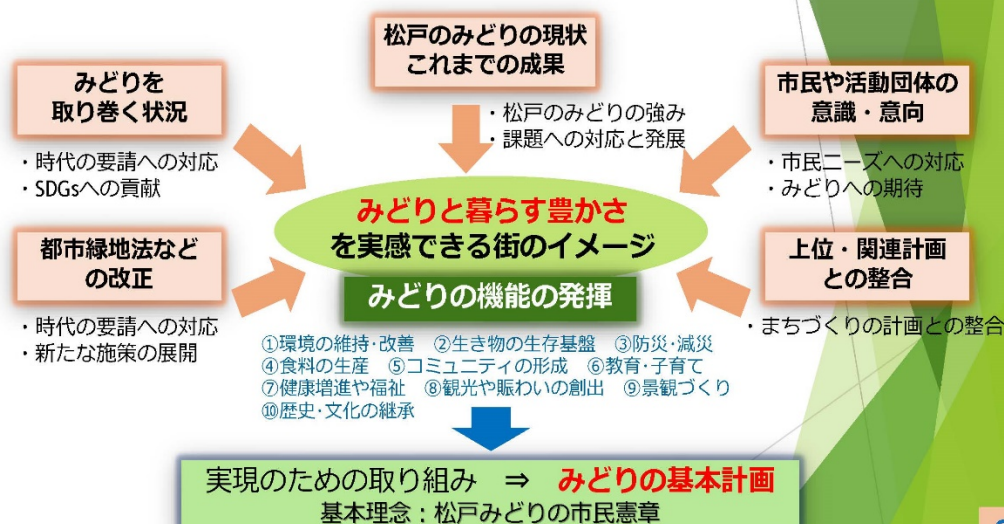
みどりと暮らす。 松戸に暮らす。 豊かに暮らす。

－ みどりと暮らす豊かさを実感できるまちづくり －

- みどりの基本計画とは
みどりの基本計画とは、みどりの保全や都市公園などの整備、公共施設や民有地の緑化、住民参加による緑化活動などの取り組みを体系的に位置づける、みどりに関する総合的な中長期的計画であり、行政だけでなく、市民や事業者を含め、多くの主体が連携・協働して「みどりのまちづくり」を推進するための指針となるものです。
- 計画のテーマ
「みどりと暮らす。松戸に暮らす。豊かに暮らす。」のテーマは、松戸の**みどりの魅力と価値**を、もっと暮らしの中で実感できるような「みどりの施策」を計画・推進することにより、**松戸（郷土）の「再発見」「愛着」「誇り」を醸成（豊かさ）し、「住み続けたい・訪れたい・住んでみたい」まちづくり**を目指しネーミングしたものです。

1

■ 基本計画に求められるもの（エビデンスの整理）



2

■ 松戸のみどり（これまでの成果とアンケート結果から）

1. 松戸が誇るみどり（本市の強みとなるみどりであり、これまでの実績と言える）
公園・21世紀の森と広場・戸定が丘歴史公園・根木内歴史公園・東松戸ゆいの花公園 など
街路樹・観光資源にもなっている桜並木・街路樹が多い街（約10,000本）
樹林地・矢切の斜面林・市民活動や制度によって守られている多くの樹林地
市民力・里やま保全活動・花壇活動・公園清掃・松戸のみどり再発見ツアー
2. 市民アンケートから（市内在住 満18歳以上 3,000人への郵送配布・回収による → 回収：770人）

Q) 次世代に残したい松戸のみどりは？（自由記載）

1. 21世紀の森と広場	335
2. 桜並木	140
3. 戸定が丘歴史公園	125
4. 公園	94
5. 江戸川	61
6. 松戸運動公園	40
7. 農地	30
8. 本土寺	29
9. 関さんの森	18
10. 松戸中央公園	18

Q) 今後重要だと思う市の取り組みは？（選択・複数回答）

1. 子どもたちが自然とふれあう機会の提供	54%
2. 身近な公園のリニューアルや利用促進	53%
3. 代表的な公園の魅力アップ	44%
4. 身近な樹林地の保全	42%
5. 松戸駅周辺のみどりと水辺を生かした街づくり	38%
6. 自由に使える広場などの創出	37%
7. みどりを育てる人材の育成	31%
8. 市民・企業・行政などによる協力体制の強化	27%
9. 身近な農地の保全	22%
10. 市民・企業・行政などによる新たなみどりの創出	18%

3. 定量的なみどりの推移

- 住民一人当たりの公園面積・・・2000.3月：3.35㎡/人 ⇒ 2020.3月：3.63㎡/人（約0.3㎡/人の増）
- 緑比率（航空画像解析による緑が占める割合）・・・2005：36.1% ⇒ 2015：34.4%（1.7%の減）

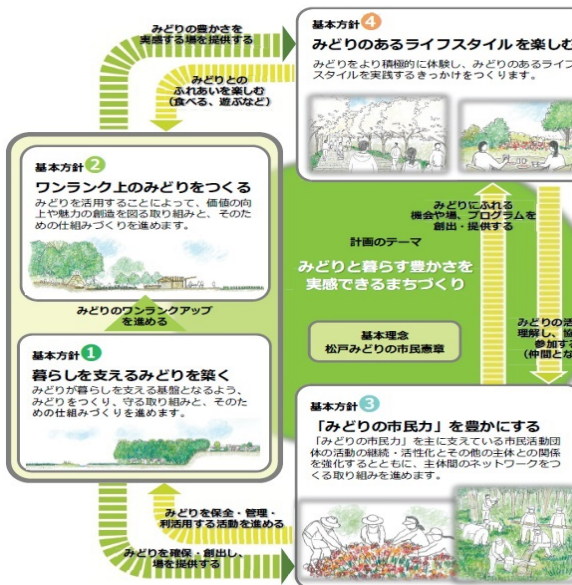
3

■ 松戸のみどりの課題

- ① みどりの多面的な機能を生かしたまちづくりを検討すること
- ② 貴重なみどりを確実に保全すること
- ③ 公園・緑地の適切な維持管理と魅力アップを図ること
- ④ 人々が気軽に利用できる多様なオープンスペースを確保し、活用すること
- ⑤ 身近なみどりのネットワークをつくること
- ⑥ 駅前の再整備や土地利用の転換にあわせて、みどりを生かした拠点づくりを進めること
- ⑦ 「みどりの市民力」をさらに高めていくこと
- ⑧ みどりへの関心を高める場や機会を確保すること
- ⑨ 財源の確保や体制の強化を図ること
- ⑩ 松戸のみどりの魅力を内外に積極的に発信すること

4

■ 施策の考え方と展開



基本方針① 暮らしを支える みどりを築く	1-1 公園を整備・管理する 1-2 樹林地を保全する 1-3 花いっぱいのもちづくりを推進する 1-4 道路・河川のみどりを整備・管理する 1-5 都市農地を保全する 1-6 公共施設や民有地のみどりを整備する
基本方針② ワンランク上の みどりをつくる	2-1 地域に愛され、貢献する公園をつくる 2-2 松戸駅周辺のみどりを再生・活用する 2-3 里やまのみどりの新たな価値を創造する 2-4 多様なオープンスペースを確保・活用する 2-5 事業所や団地のみどりを活用する
基本方針③ みどりの市民力を 豊かにする	3-1 各主体の「みどりの市民力」を高める 3-2 「みどりの市民力」のネットワークをつくる
基本方針④ みどりのあるライフ スタイルを楽しむ	4-1 みどりのあるライフスタイルを実践する 4-2 みどりのシティプロモーションを展開する

5

■ 重要施策について（●…特に重要な施策 ◎…重要な施策）

- 地域の核となる公園の整備（地域公園整備事業として15公園を順次整備中）
- 21世紀の森と広場の魅力アップ（魅力アップのための施策の更なる充実）
- 街路樹の整備と管理（特に桜並木の再生と街路樹ガイドラインの策定）
- 「みどりの市民力」の充実・発展（市民活動の支援、大学・企業との連携強化）
- ◎ 新拠点のみどりの創出（公園の再編に合わせたみどりの利活用）
- ◎ みどりのあるライフスタイルの提案と「ムーブメント」（みどりと暮らす豊かさの見える化と発信）
- ◎ 民有地における質の高いみどりの整備（良好な景観形成、グリーンインフラの活用）
- ◎ 公園を活用した地域のまちづくり（地域住民等が主体となった公園等の運営）
- ◎ フォレスト・マネジメントの仕組みづくり（民有樹林地の利活用促進と森の価値の向上）
- ◎ 市民緑地制度の活用（公園不足地域における同等機能、個人・企業所有するみどりの公開）
- ◎ （公財）松戸みどりと花の基金の機能強化（市民・企業と行政をつなぐ役割の強化）

6

